

「経済指標からみる県経済の動向」

平成 26 年 9 月

【総括】県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。

【生産動向】生産動向は持ち直しの動きが弱まっている。

【個人消費】個人消費は持ち直している。

【投資動向】住宅投資は弱い動きとなっている。公共投資は増加している。

【雇用情勢】雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善が進んでいる。

【生産動向】

- ・ 鉱工業生産指数：季節調整済指数の総合平均は2か月ぶりに前月を上回り、原指数の総合平均は10か月連続で前年を上回った。
- ・ 産業用大口電力需要：8か月連続で前年を下回った。

【消費動向】

- ・ 乗用車新規登録台数：普通乗用車は4か月連続で前年を下回り、小型乗用車は2か月連続、軽乗用車は12か月連続で前年を上回った。合計台数は11か月連続で前年を上回った。
- ・ 大型小売店販売額：全店ベースでは9か月連続で前年を上回り、店舗調整済では4か月ぶりに前年を上回った。
- ・ 消費者物価指数：14か月連続で前年を上回った。

【投資動向】

- ・ 新設住宅着工戸数：持家が7か月連続、分譲住宅が2か月ぶりに前年を下回り、貸家が3か月連続で前年を上回った。合計戸数は2か月ぶりに前年を下回った。
- ・ 公共工事請負金額：7か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】

- ・ 有効求人倍率：2か月連続で前月を下回った。
- ・ 所定外労働時間指数：全産業は2か月連続で前年を下回った。
- ・ 企業倒産：件数は6か月連続で前年を上回り、負債額は3か月連続で前年を上回った。

	経済指標		5月	6月	7月	滋賀県の状況
生産	鉱工業生産指数 (総合指数H22=100)	季節調整済指数	104.8	99.0	101.7	2か月ぶりに前月を上回る
		原指数	100.4	108.3	112.4	10か月連続で前年を上回る
	産業用大口電力需要	データ提供元の希望により公表できません。				8か月連続で前年を下回る
消費	乗用車新規登録台数	前年同月比(%)	0.5	9.2	3.3	11か月連続で前年を上回る
	大型小売店 販売額	販売額前年比(%)	3.6	3.6	4.1	9か月連続で前年を上回る
		店舗調整済(%)	▲0.8	▲0.3	0.2	4か月ぶりに前年を上回る
	消費者物価指数	総合平均H22=100	102.5	102.5	102.7	14か月連続で前年を上回る
投資	新設住宅着工戸数	前年同月比(%)	▲10.7	1.8	▲10.2	2か月ぶりに前年を下回る
	公共工事請負金額	前年同月比(%)	4.0	25.4	16.1	7か月連続で前年を上回る
雇用	有効求人倍率	季節調整済	1.04	0.98	0.97	2か月連続で前月を下回る
	所定外労働時間	全産業 H22=100	96.9	97.7	-	2か月連続で前年を下回る
	企業倒産件数	前年同月比(%)	71.4	116.7	44.4	6か月連続で前年を上回る

p=速報値 r=修正値

(参考) 先月からの主要変更点

8月		9月	
総括	県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。	県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。	(据え置き)
生産動向	生産動向は持ち直しの動きが弱まっている。	生産動向は持ち直しの動きが弱まっている。	(据え置き)
個人消費	個人消費は持ち直している。	個人消費は持ち直している。	(据え置き)
投資動向	住宅投資は弱い動きとなっている。公共投資は増加している。	住宅投資は弱い動きとなっている。公共投資は増加している。	(据え置き)
雇用情勢	雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善が進んでいる。	雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善が進んでいる。	(据え置き)

主要経済指標

◆主要指標

指標名	年月	全国			近畿			滋賀県				
			前月比	前年比		前月比	前年比		前月比	前年比		
鉱工業生産指数 (総合平均)	季節調整済指数	H26.7	97.0	0.4	107.6	0.8	101.7	2.7	(全国)原指数は11か月ぶりに前年を下回り、季節調整済指数は2か月ぶりに前月を上回る。			
	原指数		103.4	▲ 0.7	112.2		6.8	112.4	0.7	(滋賀県)原指数は10か月連続で前年を上回り、季節調整済指数は2か月ぶりに前月を上回る。		
大型小売店販売額	販売額(億円)	H26.7	17,172	0.3	3,350		0.5	222	4.1	(全国)販売額は4か月ぶりに前年を上回る。		
	店舗調整済指数			▲ 0.6			▲ 0.3		0.2	(滋賀県)販売額は9か月連続で前年を上回る。		
新設住宅着工戸数	戸数	H26.7	72,880	▲ 14.1	10,038		▲ 20.5	781	▲ 10.2	(全国)5か月連続で前年を下回る。		
										(滋賀県)2か月ぶりに前年を下回る。		
公共工事請負金額	件数	H26.7	30,498	▲ 1.9	2,559		0.9	268	5.1	(全国)請負金額は16か月連続で前年を上回る。		
	請負金額(億円)		16,273	3.5	1,645		12.2	145	16.1	(滋賀県)請負金額は7か月連続で前年を上回る。		
有効求人倍率	季節調整済指数	H26.7	1.10	0.00	0.16	1.03	0.01	0.15	0.97	▲ 0.01	0.16	(全国)雇用情勢は、着実に改善している。
完全失業率	季節調整済指数	H26.7	3.8	0.1								(滋賀県)雇用情勢は一部に厳しさが見られるものの、改善が進んでいる。
	原指数		3.8	▲ 0.1	4.7		0.9					
企業倒産	負債額(百万円)	H26.7	129,492	▲ 32.6	▲ 35.1	23,877	▲ 58.7	▲ 15.5	809	7.0	33.9	(全国)倒産件数は3か月連続で前年を下回り、負債額は6か月連続で前年を下回る。
	件数		882	2.0	▲ 14.0	218	▲ 6.8	▲ 0.5	13	0.0	44.4	(滋賀県)倒産件数は6か月連続で前年を上回り、負債額は3か月連続で前年を上回る。

◆景気動向指数(内閣府、H26.9.19 確報)

指数の種類	H26.2	H26.3	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	備考
先行指数	108.6	107.1	106.0	104.1	104.7	105.4	0.7ポイント上昇
一致指数	113.0	114.6	111.1	111.0	109.3	109.9	0.6ポイント上昇
遅行指数	117.5	119.4	118.0	118.0	118.3	118.4	0.1ポイント上昇

◆日銀短観(H26.7.1): 全国の業況判断は、全産業で悪化、先行きについては横ばいの見通し。

京都・滋賀地区の業況判断は全産業で悪化、先行きについても悪化の見通し。

業況判断DI(全国)

業種	H25.12	H26.3	H26.6	H26.9(見込)	
全産業	8	12	7	7	
製造業	6	10	6	7	
	大企業	16	17	12	15
	中堅企業	6	12	8	8
中小企業	1	4	1	3	
非製造業	9	14	8	6	
	大企業	20	24	19	19
	中堅企業	11	17	10	8
中小企業	4	8	2	0	

業況判断DI(京都・滋賀地区)

業種	H25.12	H26.3	H26.6	H26.9(見込)	
全産業	4	8	1	▲ 1	
製造業	10	12	6	11	
	大企業	31	11	13	39
	中堅企業	14	27	13	0
中小企業	▲ 6	4	▲ 4	▲ 2	
非製造業	▲ 1	5	▲ 3	▲ 10	
	大企業	9	18	27	0
	中堅企業	8	12	5	0
中小企業	▲ 6	2	▲ 10	▲ 17	

◆平成26年4～6月期四半期別実質GDP成長率(2次速報値)(内閣府、H26.9.8)

	H25.4～6	H25.7～9	H25.10～12	H26.1～3	H26.4～6	備考	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
国内総生産(GDP)	0.8	0.4	▲ 0.1	1.5	▲ 1.8	2期ぶりのマイナス	3.4	0.3	0.7	2.3

◆月例経済報告(内閣府、H26.9.19): 景気は、このところ一部に弱さもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。

◆金融経済月報(日銀、H26.9.5): わが国の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかな回復が続いている。

◆管内金融経済概況(日銀京都支店、H26.9.5): 京都府・滋賀県の景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられているが、基調的には緩やかに回復している。

◆近畿経済の動向(近畿経済産業局、H26.9.19): 改善の動きがみられる。

◆経済指標(滋賀県、H26.9.26): 県内景気は、一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直している。